

環境機器を通して 豊かな次世代に貢献

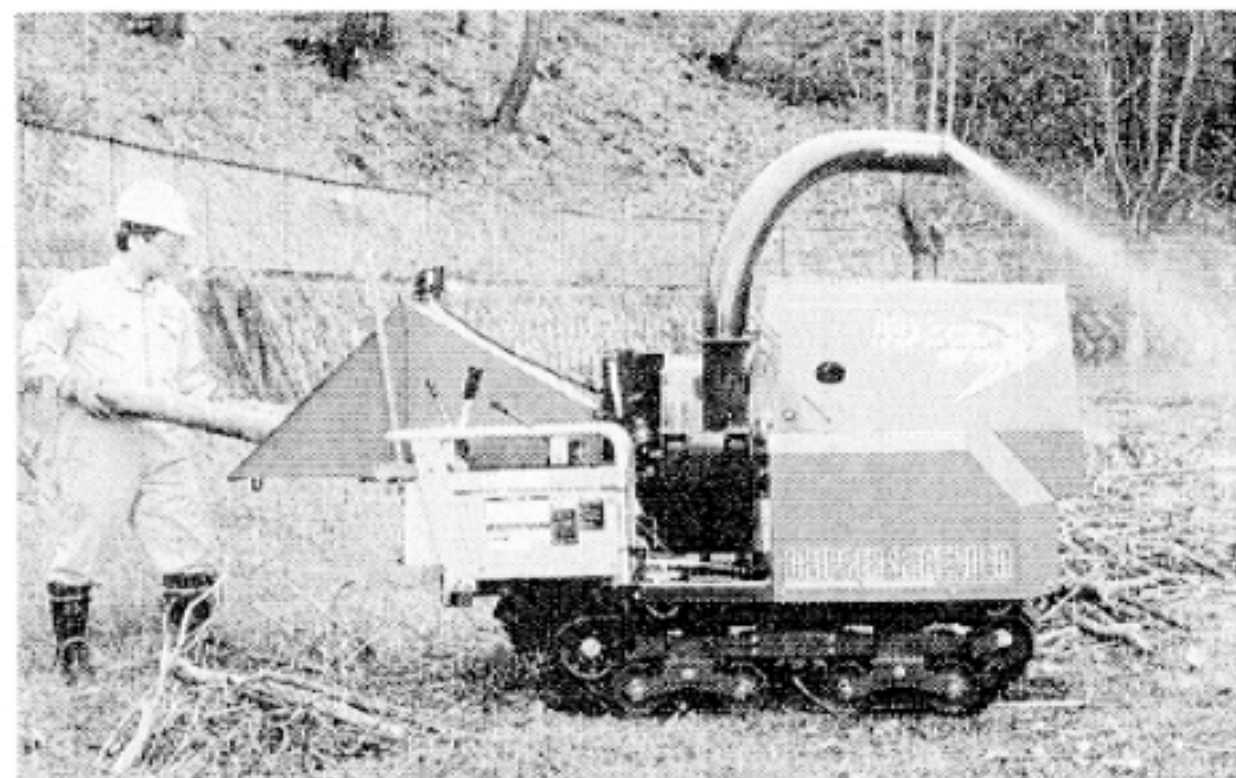
具メーカー。中でもフロントローダは国内ナンバーワンのシェアをもつ。近年、農業機械で養った高度な技術を核に環境製品を相次いで投入し、注文が殺到している。

樹木破砕機「グリーンフレカGF150D」は伐採、枝切りした樹木を破砕し、たい肥などに有効活用できるリサイクル機。低振動、低騒音設計のディーゼルエンジンを搭載し、長時間作業も快適にできる。可動転輪採用のゴムクローラで、起伏のある山道などでの移動も安定走行が可能。破砕物は樹木だけでなく木の皮やワラ、竹、段ボールなども破砕できる。破砕物の送り装置は操作が簡単な油圧駆動方式を採用している。併

せてエンジンに過負荷がかかると自動停止、負荷がなくなると動き出す自動制御装置を搭載し、低重心設計で安全にも配慮している。また破砕物は送り速度調節ダイヤルで好みのチップサイズにすることができ

る。同社は、このほかにも農用トラクターに簡単装着できるもみ殻すりつぶし機やさまざまな場所

で活躍する草刈り機を製造、販売しており、環境機器を通して豊かな社会づくりに貢献している。



樹木破砕機「グリーンフレカ」自走式ディーゼルタイプ

三陽機器（岡山県里庄町、小室幸朗社長、0865・64・2871）は農業機械器

地球環境に優しい技術